

経営協議会の外部委員からの意見を法人運営の改善に活用した、主な取組事例
(平成 24 年度)

外部委員からの意見	取組事例
厚生労働省の実施する早期・探索的臨床試験拠点整備事業に応募していただきたい。	本学から特定機能病院を対象とした「臨床研究中核病院整備事業」について応募したが、結果は不採択であった。
文部科学省の実施する橋渡し研究支援推進プログラムにも応募していただきたい。	平成 21 年度から委託費として採択済の事業であるが、平成 23 年度から平成 25 年度までの 3 年間の事業として研究開発施設教養等促進補助金（橋渡し研究加速ネットワークプログラム）に承認された。
一般の人が理解できるように広報を定期的に実施してはどうか。 広報はどのように行っているか。	平成 24 年度に学長直轄の組織として広報室を設置し、広報担当職員 1 名を配置した。 これにより広報活動が強化された。
シーズがあって、ヒューチャープランで出口を定め、どう構築するかが重要だと考えるので、浜松医科大学のロードマップを作成すると良いのでは。	平成 25 年度からのロードマップ作成を検討することとした。